

令和 8 年度第 1 回一関小・桜町中学校学校運営支援協議会

日時:令和 8 年5月 11 日(月)

13:00~14:30

会場:桜町中学校

< 次 第 >

委任・委嘱状交付

<授業参観>

13:40~14:10

1 開 会

2 校長挨拶(桜町中・一関小)

3 学校運営支援協議会について

役員互選(会長 1 人・副会長 3 人)

4 学校運営の基本方針について(一関小・桜町中)

5 今年度の予定(案)について

6 その他

7 閉 会

出席者

【学校運営支援協議員】

1	武田 勝 郎	17区行政区長 R7 学校運営支援協議会委員長	
2	伊 藤 文 男	17区役員	
3	齋 藤 宏 一	16西区行政区長	
4	百 々 正 博	14区行政区長	
5	千葉 美佳子	南小学校 地域支援コーディネーター	
6	千 田 広 子	主任児童委員	
7	阿 部 徹	狐禅寺市民センター所長	
8	菅 原 照 之	桜町中学校同窓会長	
9	松 本 数 馬	一関小PTA会長	
10	畠 山 武 将	桜町中PTA会長	

【学校職員】

1	八 木 浩 司	一関小学校 校長	
2	遠 山 秀 樹	桜町中学校 校長	
3	柳原 和歌子	一関小学校 副校長	
4	千 葉 孝 行	桜町中学校 副校長	
5	三 浦 聖 子	地域コーディネーター	
6	鈴 木 浩 実	一関小学校 主幹教諭	

学校運営支援協議会について

1 概要について（一関市学校運営支援協議会規則より）

- ① 名称は「学校運営支援協議会」
- ② 目的は「学校と地域住民、保護者が協議することにより、地域住民等の学校に対する支援及び協力を促進し、学校と地域住民等の信頼関係を深め、持って学校運営の改善並びに児童生徒の健全育成を図る」こと。
- ③ 学校ごとに置くが小中学区で置くこともできる。
- ④ 委員は15人以内

例) 地域住民 ・保護者 ・校長 ・教職員 ・学識経験者 ・関係行政機関の職員

・その他教育委員会が必要と認める者
- ⑤ 任期は4月1日～3月31日の1年 再任を妨げない。
- ⑥ 会長、副会長は委員の互選。

2 会議の主な内容

- ・学校運営基本方針の説明、承認
- ・学校運営状況の報告、学校への支援（ボランティア等）や協働推進などの意見交換
（学校安全、授業、環境整備の支援 地域防災、読書活動の共同推進 等）

【R8年度役員】

会長	
副会長 (3人)	・八木浩司校長（一関小） ・遠山秀樹校長（桜町中） ・

今年度の予定（案）

「地域と共にある学校」

学校が目指したい3つの柱	地域との連携しながらの取組
① 地域と連携した円滑で質の高い学校活動の実現	地域ボランティアマネジメント
② あいさつができる児童生徒の育成	あいさつ向上の取組
③ 児童生徒の安全向上と感謝の気持ちの育成	安全見守りの可視化

<予定>

5月	11日	第1回学校運営支援協議会（桜町中学校）※授業参観有	学校支援事業 （ボランティア） 4月～2月
6月			
7月		・おはよう day 通知回覧依頼（PTA 安全委員→地区長）	
8月		・おはよう day 回覧・集約（各地区）	小学校担当
9月		・おはよう day 通知（保護者）、参加人数集約、プレスリリース	
10月	2日	第1回一斉おはよう day	
11月	9日	第2回学校運営支援協議会（一関小学校）※授業参観有 ・おはよう day 通知回覧依頼（地区長宛）	中学校担当
12月		・おはよう day 通知回覧（各地区）、通知（保護者）	
1月		・おはよう day 参加人予定人数集約、プレスリリース	
2月	3日	第2回一斉おはよう day・感謝のお手紙渡し（小学校）	
	24日	第3回学校運営支援協議会（桜町中学校）※就職試食会	

令和7年度 ボランティア活動実績

4月	1年生 給食サポート(7日間)	1年生 交通安全教室(歩行)見守り
5月	2年生 校外学習 (学校周辺)見守り	6年生 総合学習(平泉講話)
	2年生 読み聞かせ	クラブ活動(琴・茶道)
6月	1年生 校外学習 (遊水地公園)見守り	1年生 スポーツテスト計測サポート
	2年生 校外学習 (大町周辺)見守り	一関地方小学校 陸上記録会 サポート
	1・2年生 読み聞かせ(2日間)	図書整備 (2日間)
	クラブ活動(琴・茶道)	
7月	1・2年生 読み聞かせ(2日間)	図書整備 (2日間)
	クラブ活動(琴・茶道)	
8月	1年生 読み聞かせ	図書整備
9月	1年生 交通安全教室(歩行)見守り	3年生 巴学習(ボランティア講話)
	2年生 読み聞かせ	図書整備 (2日間)
10月	1年生 校外学習 (一関運動公園)見守り	クラブ活動(琴・茶道) (2日間)
	1・2年生 読み聞かせ(2日間)	図書整備 (2日間)
11月	4年生 一関地方児童音楽発表会 楽器搬出作業	2年生 校外学習 (大町商店街調査)見守り
	1・2年生 読み聞かせ(2日間)	図書整備 (2日間)
	クラブ活動(琴・茶道) (2日間)	
12月	2年生 校外学習 (一関市立図書館)見守り	
	1・2年生合同 読み聞かせ (クリスマス絵本)	図書整備
R8 1月	1・2年生 読み聞かせ(2日間)	図書整備
2月	一関地方小学校 陸上記録会用 ゼッケン修繕作業	
	1・2年生 読み聞かせ(2日間)	図書整備 (2日間)
通年	ベルマーク在宅ボランティア(12回)	
通年	登下校見守り	4



1年生 給食サポート



2年生 校外学習サポート



陸上記録会サポート



読み聞かせ



図書整備



クラブ活動

学校運営の 基本方針

令和8年度 一関市立一関小学校 学校教育目標具現化構想図

◎ 学校教育目標

学校教育目標

【基本目標】

知性と豊かな心に富み、たくましい**実践力**に充ちた心身ともに健康な児童を育成する。

【具体目標】

- ① よく学び 工夫する子ども <<かしこく>>
- ② 健康で 明るい子ども <<あかるく>>
- ③ きまりを守り 助け合う子ども <<なかよく>>
- ④ 責任をもち やりぬく子ども <<たくましく>>

【重点】

- ・ **一人一人が活躍できる場**を設定し、健康でたくましく生き抜く心と体を鍛え、自立心の基礎を養う。
- ・ 他者のために行った行為で他者が喜んでくれることが自己の喜びとなり、そのことが、**自己肯定感**の高まりにつながる児童を育成する。
(いいこと貯金の意識化)

◎ めざす姿

〈めざす子どもの姿〉

- かしこく**
 - ・ 筋道を立てて考え、**根拠**を話すことができる子ども
 - ・ **話をよく聞き**、自分の思いを相手に伝えるように話す子ども
 - ・ **生きて働く知識・技能**を身に付けた子ども
 - ・ 学んだことを様々な場に**生かそう**とする子ども
- あかるく**
 - ・ 明るい**返事**や**挨拶**ができる礼儀正しい子ども
 - ・ 失敗を恐れず**前向き**に取り組む子ども
 - ・ 健康で安全な生活のため、**自ら判断し行動**できる子ども
- なかよく**
 - ・ 集団生活のルールを意識し行動できる子ども
 - ・ 決められた時間や時刻を進んで守る子ども
 - ・ 自他の**個性を認め**、励まし合い助け合う子ども
- たくましく**
 - ・ 自分の仕事を責任をもってできる子ども
 - ・ **みんなのために**進んで行動できる子ども
 - ・ めあてに向かって**根気強く**がんばる子ども

〈めざす学校の姿〉

明るく活気があり、**一人一人が主人公**となるような充実した授業や諸活動が展開され、児童が毎日の登校を心待ちにする学校

〈めざす教職員の姿〉

- 使命感をもってひたむきに研修に励むと共に積極的に授業改善や業務改善に取り組み、児童の望ましい成長に指導力を発揮し、**勤務校に誇りをもてる**教職員
- ・ 子どもに寄り添い、子どもと共に成長する教職員
 - ・ 子ども、保護者との信頼関係を基本とする教職員
 - ・ 謙虚で思いやりがあり、協働する教職員
 - ・ 自らの使命を自覚し、常に研修や実践に励む教職員
 - ・ 歴史と伝統に学び、新たな創造に努める教職員

◎ 経営の重点と努力目標

(1)基礎学力の定着と学力保障

- ア 『児童の学力は授業で』を基本とした授業改善による授業の質の向上
- ① 調査問題から**今求められる学力の姿をイメージ**しての授業改善
 - ② 「問い」や「思い・願い」を**引き出した課題設定**
 - ③ 誤答や**類題の活用**及び**日常とのつながり**の意識化
 - ④ **思考過程**や**表現方法**の振り返り
 - ⑤ 振り返りシートや小テスト等による**随時評価**
- イ 「ことばの時間」の実践
- ウ 大型提示装置とタブレットの効果的な活用

(2)学級・学年経営の充実

- ア 学級・学年目標の設定と目標達成に向けて取り組む過程の重視
- イ 明るいあいさつ、丁寧な言葉遣い、響く歌声、環境美化等による望ましい教育環境の形成
- ウ 児童の状況把握、発達段階・目的に合致した学級・学年経営の重視
- エ **学校生活アンケート**を活用した個への配慮と望ましい学級集団の育成

(3)研究・研修の充実

- ア 国語科・算数科における学習指導要領の目標に即した授業研究の深化
- イ 総合訪問の機会を活用した国語科算数科以外の教科研究
- ウ 各種研修会、講習会、研究会への積極的な参加による自己研鑽

(4)豊かな人間性の育成

- ア あらゆる場を活用した**人権教育に係る実践的態度や行動力の育成**
(人権教育の視点を意識した日々の実践)
- イ 「道徳」の時間の充実と道徳の全体計画の中で道徳性の育成
- ウ 読書指導への積極的な取組(ボランティアとの連携)

(5)生徒指導の充実

- ア 生徒指導の三機能である「自己存在感の育成」「共感的人間関係の確立」「自己決定の場づくり」を取り入れた学級経営、児童会活動への取組
- イ 全校体制による規範意識の向上
- ウ 異年齢集団での活動を取り入れた、児童の社会性や望ましい人間関係の育成
- エ 危機管理意識の醸成と、問題や課題に対しての迅速な状況把握と組織的な対応
- オ 保護者からの訴えと保護者へ報告するレベルの事案についての迅速な情報共有と組織的な対応
- カ **SC**との情報共有と連携の強化

(6)体力向上と健康づくり

- ア 体力・運動能力の向上に向けた日常の授業の工夫と年間を通した様々な運動への取組
- イ 生涯体育の基礎となる運動の楽しさを感じさせ導の推進
- ウ 健康づくりのための環境整備と安全確保(食育指導の充実、安全な生活のための指導の充実、疾病の予防と早期治療の奨励等)

(7)「復興教育」の実施

- ア 「自分の命は自分で守る」を基本にした防災・安全について意識化と、行動しようとする態度の育成
- イ 「生きる」「かかわる」「そなえる」を教育活動全体に位置付けた指導の充実

(8)特別支援教育の充実

- ア 障がいをもつ児童の困り感の把握と個の発達に合わせた支援計画の作成及びその指導・支援
- イ **通常学級と特別支援学級の確実な情報共有と連携の強化**
- ウ 特別支援コーディネータを中心にした、**特別支援教育に関する校内研修の充実(全体授業研究会の実施)**
- エ 通常の学級におけるユニバーサルデザインを取り入れた学級経営と教科指導の推進
- オ 特別な支援を必要とする児童とその保護者へのアプローチ
- カ 特別な支援を必要とする児童の情報の6年間にわたる円滑な引き継ぎ体制の整備
- キ 教育委員会をはじめとした外部機関との効果的な情報共有

(9)家庭・地域との連携

- ア 児童の安全確保に向けた協力体制の確保
- イ 児童の教育について相互理解と連携
(同一話題を共有できる通信等による情報の発信)
- ウ **家庭・地域と連携した挨拶と感謝の気持ちの育成**
- エ 目標達成型の学校経営を実現させるためのPDCAサイクルを意識した学校評価の定期的な実施と地域や保護者との情報共有

(10)外部人材の活用

- ア 地域の素材・人材の活用による体験学習の充実
- ① 教育的見地からの地域素材の教材化
 - ② 地域の人材の把握
 - ③ 効果的なゲストティーチャーの活用による授業の展開
- イ **出前授業や出前講座等の積極的な活用**
- ウ 学校以外での活動の場の積極的な情報提供



関小学びフェスト



学校教育目標

知性と豊かな心に富み、たくましい実践力に充ちた、心身ともに健康な子ども

よく学び工夫する子ども

健康で明るい子ども

きまりを守り助け合う子ども

責任をもちやりぬく子ども

めざす子ども像

- ・筋道を立てて考え、根拠を話すことができる子ども
- ・話をよく聞き、自分の思いを相手に伝えるように話す子ども
- ・生きて働く知識・技能を身に付けた子ども
- ・学んだことを様々な場に生かそうとする子ども

- ・明るい返事や挨拶ができる礼儀正しい子ども
- ・失敗を恐れず前向きに取り組む子ども
- ・健康で安全な生活のため、自ら判断し行動できる子ども

- ・集団生活のルールを意識し行動できる子ども
- ・決められた時間や時刻を進んで守る子ども
- ・自他の個性を認め、励まし合い助け合う子ども

- ・自分の仕事を責任をもってできる子ども
- ・みんなのために進んで行動できる子ども
- ・めあてに向かって根気強くがんばる子ども

学校の到達目標

「めざす子ども像」実現のため、本校では以下のような到達目標を決めて取り組んでいます。

◎学力向上をめざします。
・各種(国・県)調査
⇒県比・全国比の目標105
◎わかる授業を目指します。
・児童の肯定的評価目標85%

《取組》
①基本的な学習過程を定着させ、自分の考えを表現できる授業に努めます。
②関小メソッド(音読・漢字・計算)を効果的に取り入れ、集中力と基礎力を高めます。

◎「先に(進んで)挨拶・張りのある声で返事・靴そろえ」をできるようにします。
・児童の肯定的評価目標85%
◎**体育の授業の運動量確保**をします。
・体力・運動能力調査
⇒全国比の目標100
・児童の肯定的評価目標85%
(なわとび取組等)

《取組》
①できている学年や学級等を称賛し全体に広めていきます。
②日常的に**なわとび**に取り組むことを奨励します。

◎ふわふわことばを使います。
・児童の肯定的評価目標85%
◎学校のルールを守ります。
(廊下歩行、チャイム席)
・児童の肯定的評価目標85%

《取組》
①ふわふわことばを使っている児童を称賛・紹介し広げていきます。
②児童会や学年等の取組を通じて、望ましい学年・学級集団をつくります。

◎**黙働**で清掃します。
・児童の肯定的評価目標85%
◎学級当番活動に責任をもって取り組みます。
・児童の肯定的評価目標85%

《取組》
①「黙働で清掃」に取り組みます。
②自主的に活動できるよう取組を工夫します。



家庭との連携

◎**適正なメディアコントロール**を行います。
①**ディスプレイ視聴は2時間以内**にします。
②**夜8時にはスマホ・タブレット・ゲーム機を保護者に預けます。**



◎家庭学習を毎日続けます。

◎「早寝・早起き・朝ごはん」の習慣化を目指します。
《早寝》
1〜3年は午後9時まで
4〜6年は午後9時半まで
《早起き》
午前6時半までに
◎「先に挨拶・張りのある声で返事・靴そろえ」に取り組めます。
『おはようございます』
『こんにちは』はい等

◎相手の心を温かくする言葉遣いをします
『ありがとう』
『大丈夫?』
『ごめんなさい』
『おかげさまで』等



◎家の手伝いを続けます。
①家での手伝いを決めます。
②毎日続けます。



外部機関や、地域の力を借りながら心豊かな子どもを育てます

《外部機関を活用した学びの充実》
◎人材、団体、自然、地域文化財、施設等の有効活用
◎子どもたちの活動の場を広げるための情報発信

《学校運営支援協議会》
◎積極的な教育活動への支援
・学習ボランティアの活用
(図書館、各教科、読み聞かせ等)
◎学校と地域で育てたい子ども像の共有
◎地域への情報発信と活動への積極的な参加を要請

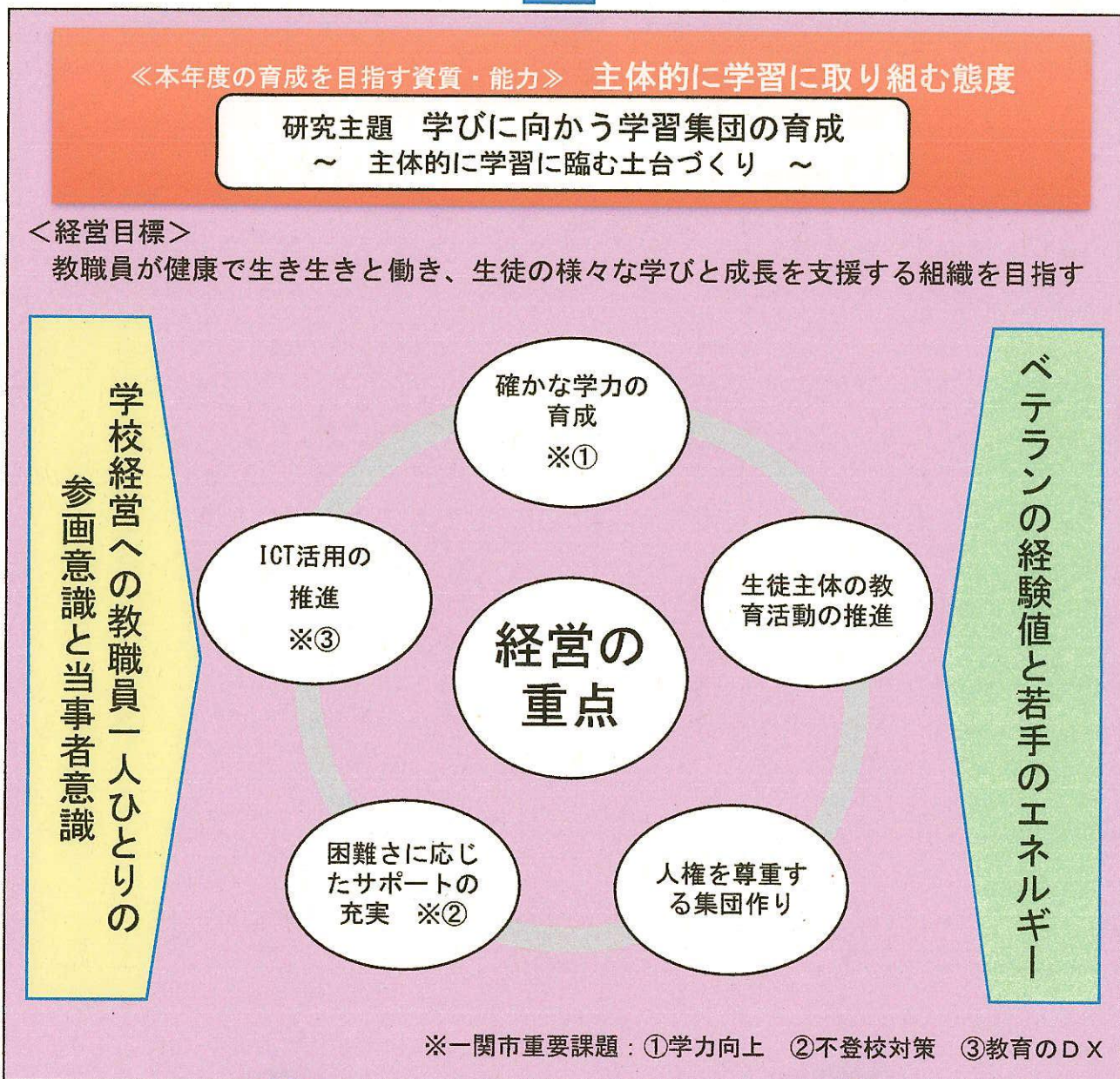
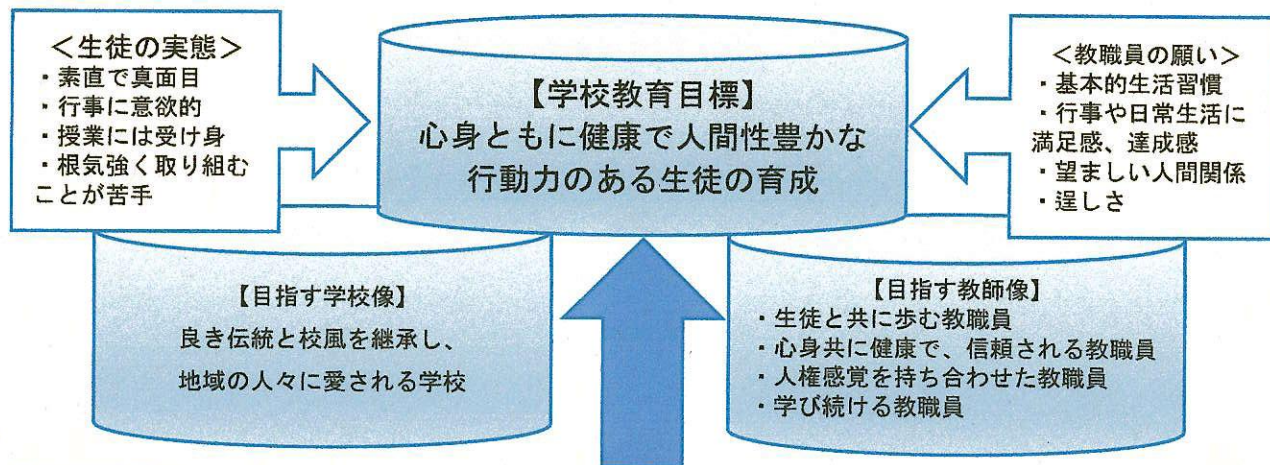
《**健脚通学**・徒歩・スクールバスによる安全な登下校支援》
◎子ども見守りボランティアとの連携による、子どもたちの安全な登下校の確保や感謝の心、正しい歩行、挨拶などの公共マナーの定着
◎子ども110番の家の確認と活用

令和8年度 一関市立一関小学校 職員働き方改革アクションプラン

～教育の質の向上とワークライフバランスを考慮した業務改善と役割分担の見直し～

一関小学校では、「岩手県教職員働き方改革プラン」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

1 現 状	2 目 標・目 指 す 姿
【教職員の令和7年度の勤務状況】 ①年間平均で月45時間以上の残業者数 (8人) ②年間平均で月80時間以上の残業者数 (0人) ③在校等時刻が午後8時を超えた教職員実人数 (16人) ④所属教職員の月平均残業時間を報告 (39.9時間) 【働き方改革を進める上での課題】 ・学校行事や教育活動等の見直しは、ほぼ行われていること。 ・労働安全衛生委員会を働き方改革のために十分に機能させること。 ・業務改善を行う上で保護者や地域への説明と理解を得ていくこと。	【R8年度目標】 ・教育の質の向上とワークライフバランスを考慮した上で様々な活動や役割分担を見直し、得られた時間により教育の質の向上を目指す。 ○最終退勤時刻目標 ・教職員の残業をできるだけ減らし、最終退勤時刻の目標を19時に設定し取り組む。 ○学校における業務改善の推進目標 ・教職員が業務改善の視点をもちて教育活動等の見直しを図る。 ○教職員のワークライフバランスを意識した働き方改革の推進目標 ・教職員の時間外勤務時間を前年度比月平均5%以上削減する。
3 目 標・目指す姿を達成していくための具体的取組内容	
○教職員の健康管理 ・勤務状況を把握し、個別の声がけや業務の見直し・改善につなげる。 ・前期、後期それぞれに全職員と個別面談を行い、職員の心身の健康を把握するとともに適切な指導を行う。 ・問題が起きた際は組織的に早期対応することと、問題が長期化しないようにする。 ・支援が必要な児童に対する対応を定期に見直し、担任のサポート体制をシステム化する。	○学校における業務改善の推進 ・業務改善に係る職員の意見を集約したものを労働安全衛生推進委員会において検討したうえで労働安全衛生委員会を開催する。 ・押印を可能な限り省略する。 ・会議資料のペーパーレス化を図る。 ・外部からの時間外電話対応終了時刻を18時とする。 ・通信等は、「まなびポケット」や学校ホームページを併用する。 ・研究に係る学年の話し合いや作業時間を確保する。 ○学校及び教員が担う業務の明確化・適正化の推進 ・登下校の見守り等は保護者や地域に依頼する。 ・保護者に依頼する際には、校報やPTA役員会等を通じて丁寧に説明する。 ・作品応募は可能な限り希望者とする。 ・学校行事以外の大会への参加は保護者の責任のもとで行う。 ・教員が担っていた業務の一部をスクールサポートスタッフ等を活用して対応していく。



家庭・地域との連携

教育行政・関係機関との連携

岩手県教育振興基本計画
学びと絆で 夢と未来を拓き
社会を創造する人づくり

中 桜町中学校

一関市教育振興基本計画
郷土を愛し 自ら学び 未来を拓く
一関のひとづくり

R8 まなびフェスト

真善美の具現

明日を担う桜中生に

生きる力

を育てるためのプラン

実践

行動力のある生徒の育成

★規律を重んじ協力して実践する生徒に

知

確かな学力の育成

★思慮深く創造性のある生徒に

- ◆学びの姿勢づくり→意欲的な学習集団
指標：課題解決に自ら考え、自ら取り組み 積極肯定 35%
- ◆家庭学習→力を付けるための計画・実行
指標：分らないことを解決 積極肯定 45%
- ◆家庭学習→力を付けるための計画・実行
指標：自律的取組 肯定 50%

徳

豊かな心の育成

★心豊かで思いやりのある生徒に

- ◆思いやりの心→いじめの撲滅
指標：いじめはいけない 肯定 100%
- ◆ハーモニーの美→積極的に合唱
指標：合唱への積極性 肯定 90%
- ◆心を耕す読書→読書への親しみ
指標：月2冊以上 肯定 35%

体

健やかな体の育成

★創造性のある生徒に

- ◆心身の健康→元気に毎日登校
指標：毎日元気に登校 肯定 85%
- ◆生活リズム→7時間睡眠で朝食
指標：7時間以上の睡眠 肯定 80%
- ◆部活動→無断欠席ゼロ
指標：合唱への積極性 肯定 90%

目指す教職員像

- ・生徒をよく理解し、生徒と共に歩む教職員
- ・心身ともに健康で、周囲から信頼される教職員
- ・人権感覚を持ち合わせた教職員
- ・学び続ける教職員

家庭・地域との協働

- 1 安心で暮らしやすい地域環境づくり
(あいさつ、交通安全、防犯・防災) 指標：あいさつ 肯定 80%
挨拶4原則：アイコンタクト、聞こえる声、スマイル、積極的
- 2 子どもが健やかに育つ家庭環境づくり
(早寝早起、朝ごはん、親子の対話) 指標：朝ごはん摂取 肯定 100%
- 3 スマホやゲームを使用する時のルールを守る
(一関市内共通 「居間9ルールの徹底」) 指標：肯定 60%

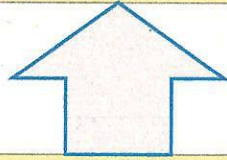
教育行政・関係機関との連携

令和8年度 一関市立桜町中学校 職員働き方改革アクションプラン

～ 誰もが健康で生き生きと働ける職場を目指して ～

桜町中学校では、「岩手県教職員働き方改革プラン」に基づき、以下の取組により、「学校における働き方改革」を推進します。

1 現 状
【教職員の勤務状況】（R8年3月の状況） ① 月45時間以上の残業者数（2人） ② 月80時間以上の残業者（0人） ③ 在校等時刻が午後8時を超えたのべ教職員数（14人） ④ 所属教職員の月平均残業時間（26時間） 【働き方改革を進めるうえでの課題】 ・本校職員の年齢構成を踏まえた、業務推進やコミュニケーションを図るための時間の確保。 ・保護者や地域の力を教育活動に上手く生かせず、結局すべてを教員・学校が担ってしまっている。



2 目 標 ・ 目 指 す 姿
【R8年度目標】 教職員が健康で生き生きと働き、生徒の様々な学びと成長を支援する組織を目指す。 ○最終退勤時刻目標 ○学校における業務改善の推進目標 残業をできるだけ減らし、午後8時には退勤できるようにする。 緊急性の高い業務から優先順位をつけ、計画的かつ効率的に仕事を進める。 ○教職員のワークライフバランスを意識した働き方改革の推進目標 仕事のONとOFFをはっきりさせ、心身のリフレッシュを図る。

3 目 標・目指す姿を達成していくための具体的取組内容		
○教職員の健康管理	○学校における業務改善の推進	○学校及び教員が担う業務の明確化・適正化の推進
・勤務時間の適正管理 勤務時間の実態把握を正確に行うとともに、時間外勤務の多い職員とは面談を行う。 ・労働安全衛生体制の確立 安全点検等、適正な労働環境の保持に努める。 ・健康診断結果の活用 疾病の予防や早期発見・早期治療に努める。	○教師個々のスケジュール管理 ・見通しをもった業務を推進できる能力を身に付ける。 ・恒常的な業務の見直しと業務の効率化・平準化 今まで通りで済ませないで、より効率的にできないか常に考えていく。 ・校務支援システムの導入による執務環境の改善	・業務の仕分けと家庭・地域等との連携 学校・教師がしなければならないこと、家庭や地域等に協力をお願いすることなどを明確にして業務の適正化を進める。 ・部活動の地域展開の推進 活動方針の周知徹底と指導者の確保等、地域展開を見据えた部活動の在り方を検討する。

校舎案内図

授業参観（5校時）

